



ROO Garbage



COCO&K.

Lovely & eco-mind bags recycled from
Fruit Juice Package !



COCO&K. (ココアンドケー) は、フィリピンの環境問題に取り組む NGO 団体「Kilus Foundation」(キルスファンデーション) の活動によって生まれた、アップサイクル&フェアトレードブランド。

サイズ: [30L] W30×H40×D20cm 持ち手長さ: 22cm [45L] W40×H44×D25cm 持ち手長さ: 22cm
素材: アルミ(廃材) 持ち手裏地: バイピング ポリエチレン ポケット: 外側1箇所 生産国: フィリピン

▼ 2214 RT.GB.coco30L-A 税抜¥3,200



221401 RT.GB.coco30L-A
JAN : 4980862 221415

ジュースのアルミパックをアップサイクル、
フェアトレード ルー・ガービッジ



R. ROO Garbage
ゴミは思い出と共に持ち帰ろう



フィリピン、マニラ首都圏の中心を流れるパシ格川。住宅不足と貧困のため、川岸に小屋を建てて暮らす人々。工場排水や生活排水が垂れ流れ、ゴミも大量に投棄されていました。そのため、かつては「青い水」と呼ばれていたその川は汚染が進み、「生物の生存は不可能」という最悪のレベルまで落ちてしまいました。

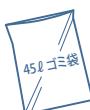
97年、パシ格市の地区長となったサンティエゴ氏と妻のエディサは、ゴミの減量と川岸の緑化に取り組む女性のボランティア団体「KILUS FOUNDATION」をつくりました。「KILUS FOUNDATION」の名前は タガログ語で「Kababaihan=爱国心」「isa=一人一人」「Layunin=目的」「Umunland=発展」「Sambayanan=故郷」の頭文字をとったつけられています。

「世界一美しく緑あふれる街にしよう」を合言葉に、さまざまな運動を行いました。そしてボランティアだけでなく貧しい人々の収入源にと考えついたのが、リサイクル製品の製造です。飲み終えたジュースのアルミパックを集め、洗い、縫い合わせてバッグやサンダルを作りました。この活動のおかげで、多くの貧しい人々が収入を得られるようになりました。

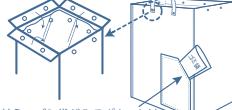
KILUS Foundation では子どもたちに教育を受けさせることの大切さを教えています。フィリピンではまだ自分の子どもを学校へ行かせず、働かせてしまう親が多いのが現状ですが、子どもたちの未来のために、そして国の未来のために、教育が絶対に必要であることを訴えかけています。これまで学校へ通えなかったたくさんの子どもたちが学校へ通えるようになっています。

現在、Kilus Foundation は、フィリピンの他の街の人々や他の島の人々にも、この活動とリサイクルグッズ製造の技術を伝授しています。

HOW TO USE ROO Garbage.



ダストボックスとして使用する時は、口元のドットボタンでゴミ袋の4辺を固定します。



替えのゴミ袋が入るポケット付



特許取得済



ゴミ出しもスマートに行えます。

▼ 2215 RT.GB.coco45L-A 税抜¥4,800



221501 RT.GB.coco45L-A
JAN : 4980862 221515

※柄、パイピングの色はお選び頂けませんのでご了承下さい。